

肢

(1面)

のりづけ

写 真  
(4cm×3cm)  
脱帽のこと

(再交付の場合を除く。)

のりづけ

写 真  
(4cm×3cm)  
脱帽のこと

写真の裏面に市町村名及び氏名を記入すること。

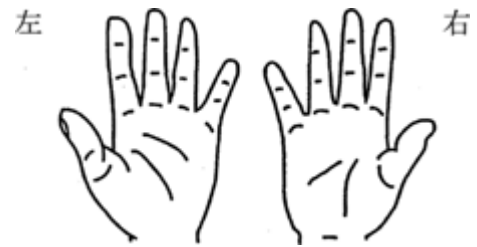
身体障害者診断書・意見書(肢体不自由障害用)

|  |         |  |
|--|---------|--|
| 氏 名  | 年 月 日生  | 男 女  |
| 住 所  | 市 郡 町 村 | 番 地  |
| ① 障害名(部位を明記)   |         |  |
| ② 原因となった<br>疾病・外傷名   |         | 交通, 労災, その他の事故, 戦傷, 戦災,<br>疾病, 先天性, その他( ) |
| ③ 疾病・外傷発生年月日 年 月 日・場 所   |         |  |
| ④ 参考となる経過・現症(エックス線写真及び検査所見を含む。)  |         |  |
|  |         | 障害固定又は障害確定(推定) 年 月 日                       |
| ⑤ 総 合 所 見  |         |  |
|  |         | [将来再認定 要(軽度化・重度化)・不要]<br>[再認定の時期 年 月]      |
| ⑥ その他参考となる合併症状   |         |  |
| 上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付する。<br>年 月 日  |         |  |
| 病院又は診療所の名称<br>所 在 地  | 市 郡 町 村 | 番 地  |
| 診療担当科名   | 科       | 医師氏名                                       |
| 身体障害者福祉法第15条第3項の意見〔障害程度等級についても参考意見を記入〕   |         |  |
| 障害の程度は, 身体障害者福祉法別表に掲げる障害に  |         |  |
| ・該当する ( 級相当)   |         |  |
| ・該当しない   |         |  |
| 注意1 障害名の欄には, 体幹機能障害, 右上肢 <sup>ひ</sup> 麻痺等現在起こっている障害を記入し, 原因となった疾病・外傷名の欄には, 脳卒中, 関節リウマチ等障害の原因<br>となった疾病等を記入するとともに, 該当する事項を○で囲んでください(「その他」を囲んだ場合は( )内に具体的に記入してください。) |         |  |
| 2 障害区分や等級決定のため, 改めて状況及び所見についてお問い合わせする場合があります。  |         |  |

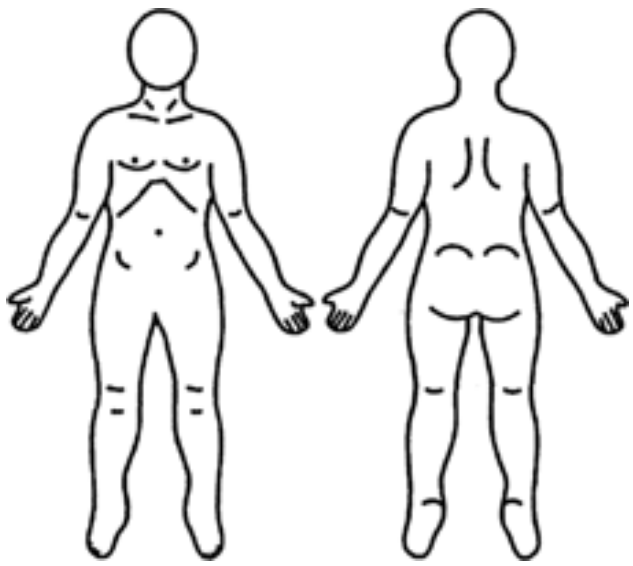
肢体不自由の状況及び所見

神経学的所見その他の機能障害(形態異常)の所見 (該当するのを○でかこみ, 下記空欄に追加所見記入。)

- 1 感覚障害(下記図示)：なし・感覚脱失・感覚鈍麻・異常感覚
- 2 運動障害(下記図示)：なし・弛緩性麻痺・痙攣性麻痺・固縮・不随意運動・しんせん・運動失調・その他
- 3 起因部位：脳・脊髄・末梢神経・筋肉・骨関節・その他
- 4 排尿・排便機能障害：なし・あり
- 5 形態異常：なし・あり



参 考 図 示



変形   
 切離断   
 感覚障害   
 運動障害

| 左            |        | 右 |
|--------------|--------|---|
|              | 上肢長cm  |   |
|              | 下肢長cm  |   |
|              | 上腕周径cm |   |
|              | 前腕周径cm |   |
|              | 大腿周径cm |   |
|              | 下腿周径cm |   |
|              | 握力kg   |   |
| 歩行能力(補装具未装着) |        | m |
| 起立位(補装具未装着)  |        | 分 |

(注)関係のない部分は記入不要

動作・活動 自立—○ 半介助—△ 全介助又は不能—×( )の中のものを使うときそれに○

|                                  |  |                                |  |
|----------------------------------|--|--------------------------------|--|
| 寝がえりする                           |  | シャツを着て脱ぐ                       |  |
| 足を投げ出して座る                        |  | ズボンをはいて脱ぐ(自助具)                 |  |
| いすに腰かける                          |  | ブラッシで歯を磨く(自助具)                 |  |
| 立つ(手すり, 壁, つえ, 松葉づえ, 義肢, 装具)     |  | 顔を洗いタオルでふく                     |  |
| 家の中の移動(壁, つえ, 松葉づえ, 義肢, 装具, 車いす) |  | タオルを絞る                         |  |
| 洋式便器に座る                          |  | 背中を洗う                          |  |
| 排泄の後始末をする                        |  | 二階まで階段を上って下りる(手すり, つえ, 松葉づえ)   |  |
| (はしで)食事をする(スプーン, 自助具)            |  | 屋外を移動する(家の周辺程度)(つえ, 松葉づえ, 車いす) |  |
| コップで水を飲む                         |  | 公共の乗物を利用する                     |  |

注：身体障害者福祉法の等級は機能障害(impairment)のレベルで認定されますので( )の中に○がついている場合、原則として自立していないという解釈になります。

計 測 法：

上肢長：肩峰→<sup>とう</sup>橈骨茎状突起

下肢長：上前腸骨棘→(脛骨)内果

前腕周径：最大周径

大腿周径：<sup>たい</sup>膝蓋骨上縁上10cmの周径

(小児等の場合は別記)

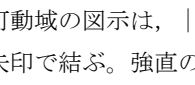
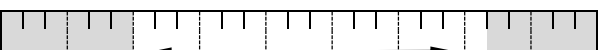
上腕周径：最大周径

<sup>たい</sup>下腿周径：最大周径

関節可動域 (ROM) と筋力テスト (MMT) (この表は必要な部分を記入)

| 筋力テスト ( ) |                                 | 関節可動域 | 筋力テスト ( )         |        | 関節可動域                           | 筋力テスト ( ) |  |
|-----------|---------------------------------|-------|-------------------|--------|---------------------------------|-----------|--|
| ( ) 前屈    | 180 150 120 90 60 30 0 30 60 90 |       | 後屈 ( ) 頸          | ( ) 左屈 | 90 60 30 0 30 60 90 120 150 180 | 右屈 ( )    |  |
| ( ) 前屈    |                                 |       | 後屈 ( ) 体幹         | ( ) 左屈 |                                 | 右屈 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    | 180 150 120 90 60 30 0 30 60 90 |       | 伸展 ( )            | ( ) 伸展 | 90 60 30 0 30 60 90 120 150 180 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 外転    |                                 |       | 内転 ( ) 肩          | ( ) 内転 |                                 | 外転 ( )    |  |
| ( ) 外旋    |                                 |       | 内旋 ( )            | ( ) 内旋 |                                 | 外旋 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    |                                 |       | 伸展 ( ) 肘          | ( ) 伸展 |                                 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 回外    |                                 |       | 回内 ( ) 前腕         | ( ) 回内 |                                 | 回外 ( )    |  |
| ( ) 掌屈    |                                 |       | 背屈 ( ) 手          | ( ) 背屈 |                                 | 掌屈 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    |                                 |       | 伸展 ( ) 母指         | ( ) 伸展 |                                 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    |                                 |       | 伸展 ( ) 中指         | ( ) 伸展 |                                 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    |                                 |       | 伸展 ( ) 中環         | ( ) 伸展 |                                 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    |                                 |       | 伸展 ( ) 小指         | ( ) 伸展 |                                 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    |                                 |       | 伸展 ( ) 近位指節 (PIP) | ( ) 伸展 |                                 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    |                                 |       | 伸展 ( ) 中指         | ( ) 伸展 |                                 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    |                                 |       | 伸展 ( ) 中環         | ( ) 伸展 |                                 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    |                                 |       | 伸展 ( ) 小指         | ( ) 伸展 |                                 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    | 180 150 120 90 60 30 0 30 60 90 |       | 伸展 ( )            | ( ) 伸展 | 90 60 30 0 30 60 90 120 150 180 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 外転    |                                 |       | 内転 ( ) 股          | ( ) 内転 |                                 | 外転 ( )    |  |
| ( ) 外旋    |                                 |       | 内旋 ( )            | ( ) 内旋 |                                 | 外旋 ( )    |  |
| ( ) 屈曲    |                                 |       | 伸展 ( ) 膝          | ( ) 伸展 |                                 | 屈曲 ( )    |  |
| ( ) 底屈    |                                 |       | 背屈 ( ) 足          | ( ) 背屈 |                                 | 底屈 ( )    |  |

備考

- 注:
- 1 関節可動域は、他動的可動域を原則とする。
  - 2 関節可動域は、基本肢位を0度とする日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会の指定する表示法とする。
  - 3 関節可動域の図示は、 のように両端に太線を引き、その間を矢印で結ぶ。強直の場合は、強直肢位に波線(〽)を引く。
  - 4 筋力については、表( )内に×△○印を記入する。×印は、筋力が消失又は著減(筋力0, 1, 2該当)
  - 5 △印は、筋力半減(筋力3該当)
  - 6 ○印は、筋力正常又はやや減(筋力4, 5該当)
  - 7 (PIP)の項母指は(IP)関節を指す。
  - 8 DIPその他手の対立内外転等の表示は必要に応じ備考欄を用いる。
  - 9 図中ぬりつぶした部分は、参考的正常範囲外の部分で、反張膝等の異常可動はこの部分にはみ出し記入となる。
- 例示
- (×)伸展  屈曲(△)